

都市施設等素案及び地区計画原案の説明会の意見等について

1 日時

令和元年 7 月 16 日（昼の部）午後 2 時 30 分から午後 4 時まで
（夜の部）午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分まで

2 場所

新宿ファーストウエスト 3 階 ABC 会議室

3 出席人数

271 名（昼の部：173 名、夜の部：98 名）

4 主な意見等

（1）帰宅困難者対策について

- ①帰宅困難者対策についてどのように対処しようとしているのか。帰宅困難者の避難スペース等は、屋根がある室内であるとか、備蓄なども必要だろう。新たな駅ビルにそういうものを付け加えていく必要がある。

（回答）

「新宿の拠点再整備方針」では、新宿グランドターミナルの実現に向けて、安全な滞留空間の確保や帰宅困難者の受け入れ空間など、防災に関する方針を定めています。今後、駅ビル等の建物計画の具体化に合わせ、防災上の取組を開発事業者に働きかけていきます。

（2）交通関係について

- ①西口駅前広場について、甲州街道から青梅街道までの通過ができなくなると、周辺の渋滞がひどくなるのではないか。

（回答）

駅前広場は、原則として通過交通を抑制するものとされており、今回、車両系機能を南北に分けることを考えています。渋滞については、周辺の道路や交差点に影響が出ないよう道路管理者や交通管理者と調整を行っており、交通が円滑になるように検討を進めています。

- ②駅前広場の中心部が歩行者空間になるとのことだが、緊急車両はどうするのか。

（回答）

日常は車道と歩行者空間を分けていますが、非常時に緊急車両が通過できるよう調整しています。

（3）土地区画整理事業について

- ①事業の完了時期はいつになるのか。

（回答）

遅くとも 2040 年代の完了を目指しています。

- ②事業費はどのくらいかかるのか。

（回答）

事業費は 2020 年度以降に具体的な事業計画を策定し、その中で明らかにしていくことを考えています。

(4) バリアフリーについて

①新宿駅はバリアフリー化が遅れているので、しっかり対応して欲しい。

(回答)

新宿駅のバリアフリー化が進んでいないということは認識しています。区は都と鉄道事業者とともに、バリアフリー化の実現に向けて新宿ターミナル協議会で検討していきます。

(5) 都市計画について

①「段階的に進めていく」とは何を段階的に進めていくのか。

(回答)

新宿グランドターミナルの実現に向け、今後、駅ビル等の建物計画の具体化に合わせ、順次、都市計画を追加・変更することを検討していきます。